

第1号様式

推薦する農業委員会の名称	横浜市南西部農業委員会
任期	令和9年4月1日から令和11年8月17日

農業委員会委員 推薦申込書（個人用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	よこはま はなこ		性 別	年 齢	
氏名	横浜 花子		女	60 歳 (記入日時点)	
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△				
電話 番号	(〇〇〇) 〇〇〇-△△△△	職 業	☒ 農業（兼業を含む） ☐ 農業以外（具体的に： ）		
経 歴	年月日	事項（職名・役職名等）			
	昭和〇年〇月 昭和〇年〇月	学 歴 〇〇大学〇〇学部 卒業 〇〇大学大学院〇〇学部 卒業			
	昭和〇年〇月 ～平成〇年〇月 平成〇年〇月 ～平成〇年〇月 平成〇年〇月～現在	職 歴 等 〇〇農業法人 △△農業法人（法人名変更） (株) 〇〇ファーム 代表取締役 農業			
	平成〇年〇月～不明	6月以降も継続する 6月まで継続するか不明			
	平成〇年〇月 ～平成〇年〇月 平成〇年〇月 ～平成〇年〇月 令和〇年〇月 ～令和〇年〇月 令和〇年〇月～現在	〇〇農業委員会農業委員 〇〇農業委員会農地利用最適化推進委員 〇〇協議会〇〇委員 〇〇土地改良区理事			
	学校名・学部名は、 <u>当時の名称を省略せずに記入</u>				
	・ <u>農業に関する職歴等を中心に記入</u> （ただし、農業に関する職歴等がない方は、主な経歴等を記入） ・ <u>経歴ごとに始期・終期を記入</u> （月単位で記入）（終期は、令和8年6月以降も継続する経歴は「現在」、6月時点で継続するか不明の経歴は「不明」を記入） ・ <u>組織名、役職名は略さずに、当時の正式名称を記入</u> ・組織名の変更があった場合、変更の前後で経歴を分け、改行して記入				
	農 業 経 営 の 状 況	営農類型 該当するものに○をし、()内に具体的な作目を記入してください。	水稻 <u>野菜</u> 果樹 花き 植木 畜産 その他 主要な作目(トマト、キュウリ)		
		耕作面積	50 アール		
	認定農業者等に該当するか否か	☐ 該当する ☐ 該当しない ☒ 認定見込（申請(予定)日 令和 8 年 11 月 〇 日）			
認定農業者等に準じる者に該当するか否か	☒ 該当する（募集要項のあてはまるカタカナを記入 ア） ☐ 該当しない				

2 推薦者

ふりがな	よこはま たろう		性 別	年 齢
氏名	横浜 太郎 2名以上の場合は、別紙①の用紙に追加してください		男	60 歳 (記入日時点)
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△			
電話 番号	(〇〇〇) 〇〇〇-△△△△	職 業	農 業	
推薦する 理由 (150 字程 度)	【御自身の言葉で御記入ください。以下は、文例であり、形式等を指定するものではありません。】 被推薦者は長期にわたり農業に従事し、..... に貢献してきた。 近年では、.....として..... など熱心な活動を展開している。 このことから、.....農業委員会の業務を適切に行うことができる者として推薦する。 推薦する理由を御記入ください。 【以下は記入する項目の例です。参考に御記入ください。】 ・農業に関する経験や識見 ・農業経営に関する経験や識見 ・農地等の利用の最適化の推進に関する事項に関し職務を適切に行うことができること ・農業委員会の所掌に属する職務を適切に行うことができること ・本人の考え・熱意 など			
被推薦者について、農地利用最適化推進 委員に推薦しているか否か		☐ 推薦している ☒ 推薦していない		
横浜市長 私は、横浜市農業委員会委員候補者の選定に関する要綱の定めを理解し、被推薦者を横浜市 南西部農業委員会委員として推薦します。 令和 8 年 10 月 〇 日 氏名 <u>横 浜 太 郎</u>				

3 被推薦者（推薦を受ける者）の抱負・同意

抱負、推薦を受ける理由 (150 字程度)	【御自身の言葉で御記入ください。以下は、文例であり、形式等を指定するものではありません。】 私は農業に従事し、・・・・・・・・・・に貢献してきたと自負している。 近年では、・・・・・・・・・・として・・・・・・・・・・など活動している。 ・・・・・・・・・・に貢献したいと考えており、農業委員の推薦を受けることとした。 抱負、推薦を受ける理由を記入ください。 【以下は記入する項目の例です。参考に記入ください。】 ・ 農業に関する経験や識見 ・ 農業経営に関する経験や識見 ・ 農地等の利用の最適化の推進に関する事項に関し職務を適切に行うことができること ・ 農業委員会等の所掌に属する職務を適切に行うことができること ・ 考え・熱意 など
横浜市長 私は、横浜市農業委員会委員候補者の選定に関する要綱の定めを理解し、横浜市南西部農業委員会委員の推薦を受けることに同意します。 なお、私は、農業委員会等に関する法律第8条第4項各号に該当せず、また、市がこのことを関係機関に確認することに同意します。 令和 8 年 10 月 ○ 日 氏名 <u>横浜 花子</u>	

※ 農業委員会等に関する法律施行規則の規定に基づき、被推薦者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況並びに推薦をする者の氏名、職業、年齢及び性別は、公表されます。

※ 農業委員会等に関する法律第8条第4項

次の各号のいずれかに該当する者は、委員となることができない。

- 一 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 二 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ○

添付書類：推薦者及び被推薦者（推薦を受ける者）の住民票

※住民票は、次の要件を満たしていること。

- ア 提出日前3か月以内に発行されたもの。
- イ 本籍地の入っているもの。
- ウ マイナンバーが記載されていないもの。

別紙① 推薦する者の追加用紙（2名以上の場合）

推薦をする者（個人の場合）について記載してください。

	氏 名	住 所	性別	年 齢	職 業
2	横浜 次郎	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△	男	60 歳 (記入日時点)	農業
3	横浜 三郎	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△	男	60 歳 (記入日時点)	農業
4				歳 (記入日時点)	
5				歳 (記入日時点)	
6				歳 (記入日時点)	
7				歳 (記入日時点)	
8				歳 (記入日時点)	
9				歳 (記入日時点)	
10				歳 (記入日時点)	

○添付書類：推薦者及び被推薦者（推薦を受ける者）の住民票

※住民票は、次の要件を満たしていること。

ア 提出日前3か月以内に発行されたもの。

イ 本籍地の入っているもの。

ウ マイナンバーが記載されていないもの。

第2号様式

推薦する農業委員会の名称	横浜市南西部農業委員会
任期	令和9年4月1日から令和11年8月17日

農業委員会委員 推薦申込書（団体用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	よこはま はなこ		性 別	年 齢	
氏名	横浜 花子		女	60 歳 (記入日時点)	
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△				
電話 番号	(〇〇〇) 〇〇〇-△△△△	職 業	☒ 農業（兼業を含む） ☐ 農業以外（具体的に： ）		
経 歴	年月日	事項（職名・役職名等）			
	昭和〇年〇月 昭和〇年〇月	学 歴 〇〇大学〇〇学部 卒業 〇〇大学大学院〇〇学部 卒業 学校名・学部名は、<u>当時の名称</u> <u>を省略せずに記入</u>			
	昭和〇年〇月 ～平成〇年〇月 平成〇年〇月 ～平成〇年〇月 平成〇年〇月～ <u>現在</u> 平成〇年〇月～ <u>不明</u>	職 歴 等 〇〇農業法人 △△農業法人（法人名変更） (株) 〇〇ファーム 代表取締役 6 月以降も継続する 6 月まで継続するか不明 農業 ・ <u>農業に関する職歴等を中心に記入</u>（ただし、農業に関する職歴等がない方は、主な経歴等を記入） ・ <u>経歴ごとに始期・終期を記入</u>（月単位で記入） （終期は、令和8年6月以降も継続する経歴は「<u>現在</u>」、6月時点で継続するか不明の経歴は「<u>不明</u>」を記入） ・ <u>組織名、役職名は略さずに、当時の正式名称を記入</u> ・ 組織名の変更があった場合、変更の前後で経歴を分け、改行して記入			
	平成〇年〇月 ～平成〇年〇月 平成〇年〇月 ～平成〇年〇月 令和〇年〇月 ～令和〇年〇月 令和〇年〇月～現在	〇〇農業委員会農業委員 〇〇農業委員会農地利用最適化推進委員 〇〇協議会〇〇委員 〇〇土地改良区理事			
	農 業 経 営 の 状 況	営農類型 該当するものに○をし、() 内に具体的な作目を記入し てください。	水稻 野菜 果樹 花き 植木 畜産 その他 主要な作目(トマト、キュウリ)		
		耕作面積	50 アール		
	認定農業者等に該当するか否か	☐ 該当する ☐ 該当しない ☒ 認定見込（申請(予定)日 令和 8 年 11 月 〇 日）			
	認定農業者等に準じる者に該当するか否か	☒ 該当する（募集要項 のあてはまるカタカナを記入 ア ） ☐ 該当しない			

2 推薦者（団体）

ふりがな	〇〇くみあい	ふりがな	〇〇 〇〇
団体名称	〇〇組合	代表者又は 管理者の氏名	代表理事 〇〇 〇〇
主たる事務所の 所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△		
電話番号	(〇〇〇) 〇〇〇-△△△△		
目 的	農業者の〇〇の向上、農業生産の〇〇		
構成員の人数	〇〇〇人		
構成員たる資格	〇〇の者		
推薦する理由 (150 字程度)	【御自身の言葉で御記入ください。以下は、文例であり、形式等を指定するものではありません。】 被推薦者は長期にわたり農業に従事し、..... に貢献してきた。 近年では、.....として..... など熱心な活動を展開している。 このことから、.....農業委員会の業務を適切に行うことができる 者として推薦する。 推薦する理由を記入ください。 【以下は記入する項目の例です。参考に記入ください。】 ・農業に関する経験や識見 ・農業経営に関する経験や識見 ・農地等の利用の最適化の推進に関する事項に関し職務を適切に行うことができること ・農業委員会の所掌に属する職務を適切に行うことができること ・本人の考え・熱意 など		
被推薦者について、農地利用最適化推進 委員に推薦しているか否か	☐ 推薦している ☒ 推薦していない		
横浜市長 私は、横浜市農業委員会委員候補者の選定に関する要綱の定めを理解し、被推薦者を横浜市 南西部農業委員会委員として推薦します。 令和 8 年 10 月 〇 日 団 体 名 〇〇〇〇組合 代表者氏名 代表理事 〇〇 〇〇			

3 被推薦者（推薦を受ける者）の抱負・同意

抱負、推薦を受ける理由 (150 字程度)	【御自身の言葉で御記入ください。以下は、文例であり、形式等を指定するものではありません。】 私は農業に従事し、.....に貢献してきたと自負している。 近年では、.....として..... など活動している。 に貢献 したいと考えており、農業委員の推薦を受けることとした。
横浜市長 私は、横浜市農業委員会委員候補者の選定に関する要綱の定めを理解し、横浜市南西部農業委員会委員の推薦を受けることに同意します。 なお、私は、農業委員会等に関する法律第8条第4項各号に該当せず、また、市がこのことを関係機関に確認することに同意します。 令和 8 年 10 月 〇 日 氏名 <u>横浜 花子</u>	

- ※ 農業委員会等に関する法律施行規則の規定に基づき、被推薦者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況並びに推薦をする者の名称、目的、代表者又は管理人の氏名、構成員の数及び構成員たる資格その他の当該推薦する者の性格を明らかにする事項は、公表されます。
- ※ 農業委員会等に関する法律第8条第4項
次の各号のいずれかに該当する者は、委員となることができない。
- 一 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - 二 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 添付書類：被推薦者（推薦を受ける者）の住民票
- ※住民票は、次の要件を満たしていること。
- ア 提出日前3か月以内に発行されたもの。
 - イ 本籍地の入っているもの。
 - ウ マイナンバーが記載されていないもの。

第3号様式

推薦する農業委員会の名称	横浜市南西部農業委員会
任期	令和9年4月1日から令和11年8月17日

農業委員会委員 申込書

ふりがな	よこはま はなこ		性 別	年 齢
氏名	横浜 花子		女	50歳 (記入日時点)
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 横浜市〇〇区〇〇町△△-△			
電話 番号	(〇〇〇) 〇〇〇-△△△△	職 業	☒ 農業（兼業を含む） ☐ 農業以外（具体的に： ）	
経 歴	年 月 日	事 項（職 名・役 職 名 等）		
	学 歴			
	昭和〇年〇月	〇〇大学〇〇学部 卒業		
	昭和〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇学部 卒業		
	職 歴 等			
	昭和〇年〇月 ～平成〇年〇月	〇〇農業法人		
	平成〇年〇月 ～平成〇年〇月	△△農業法人（法人名変更）		
	平成〇年〇月～現在	(株) 〇〇ファーム 代表取締役		
	平成〇年〇月～不明	農業 6月以降も継続する 6月まで継続するか不明		
	平成〇年〇月 ～平成〇年〇月	〇〇農業委員会農業委員		
平成〇年〇月 ～平成〇年〇月	〇〇農業委員会農地利用最適化推進委員			
令和〇年〇月 ～令和〇年〇月	〇〇協議会〇〇委員			
令和〇年〇月～現在	〇〇土地改良区理事			
農 業 経 営 の 状 況	営農類型 該当するものに○をし、() 内に具体的な作目を記入し てください。	水稻 野菜 果樹 花き 植木 畜産 その他 主要な作目(トマト、キュウリ)		
	耕作面積	50 アール		
認定農業者等に該当するか 否か	☐ 該当する ☐ 該当しない ☒ 認定見込（申請(予定)日 令和8年11月〇日）			
認定農業者等に準じる者に 該当するか否か	☒ 該当する（募集要項 のあてはまるカタカナを記入 ア ） ☐ 該当しない			

抱負、申込み の理由 (150 字程度)	【御自身の言葉で御記入ください。以下は、文例であり、形式等を指定するものではありません。】 【例】私は農業に従事し、.....に貢献してきたと自負している。近年では、.....として.....など活動している。.....に貢献したいと考えており、農業委員に申し込むこととした。 抱負、申込みの理由を記入ください。 【以下は記入する項目の例です。参考に記入ください。】 ・ 農業に関する経験や識見 ・ 農業経営に関する経験や識見 ・ 農地等の利用の最適化の推進に関する事項に関し職務を適切に行うことができること ・ 農業委員会 の所掌に属する職務を適切に行うことができること ・ 考え・熱意 など
農地利用最適化推進委員に申し込んで いるか否か	☐ 申し込んでいる ☒ 申し込んでいない
横浜市長 私は、横浜市農業委員会委員候補者の選定に関する要綱の定めを理解し、横浜市南西部農業委員会委員に申込みます。 なお、私は、農業委員会等に関する法律第 8 条第 4 項各号に該当せず、また、市がこのことを関係機関に確認することに同意します。 令和 8 年 10 月 ○ 日 氏名 <u>横浜 花子</u>	

※ 農業委員会等に関する法律施行規則の規定に基づき、申込者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況は、公表されます。

※ 農業委員会等に関する法律第 8 条第 4 項
次の各号のいずれかに該当する者は、委員となることができない。

- 一 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 二 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

○添付書類：住民票

※住民票は、次の要件を満たしていること。

- ア 提出日前 3 か月以内に発行されたもの。
- イ 本籍地の入っているもの。
- ウ マイナンバーが記載されていないもの。